

平成 23 年(2011)

夏号

# 中部地区会 News

発行／静岡県放射線技師 中部地区会

発行責任／大木義彦

編集／山田浩之

2011/6 発行

今年度最初の行事、清水テルサでの県技師会総会および静岡県放射線技師学術大会を終えた後、解散前にみんなで撮りました。みんなの足並みも揃い、無事盛会裏に終了しました。今年度もご支援よろしくお願いたします。

中部地区会長 大木 義彦

## index もくじ

- 地区会通常総会報告……………2P
- 放射線セミナー……………3P
- 胃がん検診従事者講習会……………4P
- 報告と予定行事……………5P
- 胃がん検診講習会の案内……………6P

本年度もこの顔ぶれで、  
中部地区会を盛上げて行きます!!



よろしくお願いたします。

# 平成 22 年度中部地区会通常総会の報告



平成23年3月12日（土）、たいへんな被害をもたらした東日本大震災の翌日、静岡市のもくせい会館にて平成22年度の静岡県放射線技師中部地区会の総会が開催されました。前日の大震災の影響でJRの在来線は不通。役員でさえも会場へのアクセスが難しい日となってしまいました。

当日、他の会場での勉強会・研修会が中止となる中（実際、もくせい会館の1階ホールで予定されていた催し物も中止の張り紙が出ていました。）、地区総会の延期も考えましたが、この時期一旦中止してしまうと年度内の総会開催は不可能であること、一応委任状にて総会成立は可能である点から強行することとしました。

会場への交通手段としてのJRが不通ということで、参加人数は32名となってしまいました。新幹線が動いていたことが幸いし、放射線セミナー・胃がん検診撮影従事者講習会の講師の先生方は無事会場に到着することが出来ました。

総会の内容としては、不慣れな中がんばってくれた幹事諸氏の苦勞をご理解いただけたのか、質疑もなく無事、閉会することが出来ました。会員皆様のご理解・ご協力に役員一同感謝申し上げます。

役員任期もあと一年となりましたが、今後も中部地区会の会員皆様の交流の場となり、知識向上、会員親睦の場となれるよう努力して参ります。

本年度もよろしくお願い申し上げます。



## 【放射線セミナー】

# 「患者満足度を上げるクレーム対応」

講師：第一三共株式会社 東海支店 医療環境担当 津田 裕男 先生

座長：藤枝市立総合病院 放射線科 大木 義彦 会員

平成23年3月12日（土）、前日の東北関東大震災の影響で東海道線が不通の中、32名の会員が参加し、平成22年度第2回放射線セミナーが開かれました。

講師は第一三共（株）東海支店医療環境担当 津田裕男先生で、「患者満足度を上げるクレーム対応」について講演されました。要旨は、クレーム原因は診療そのものに対しては約10%程度だが、それ以外の原因のうち約50%が職員の対応が原因となっている。対応に誤れば病院の評価が下がることになる。そこで職員の対応の基本的な考え方および具体例を紹介しながら言葉・態度の実践について説明され、最後に接遇の基本をもって話を締めくくられました。

まずは相手に共感を示すことの重要性など、明日から私たちが仕事をする上で非常に参考になる講演でした。

静岡市立静岡病院 小泉 健二



## 【胃がん検診エックス線撮影従事者講習会】

# 「 基準撮影法と病変発見のための工夫 」

講師：浜松南病院 放射線科 佐藤 慎祐 先生

座長：静岡市立静岡病院 放射線科 三浦 篤 会員



『基準撮影法と病変発見のための工夫』というテーマで浜松南病院放射線科の佐藤慎祐先生にご講演頂きました。

佐藤先生はNPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構の基準撮影法指導員を務めていらっしゃる、はじめに平成23年度から変更になる胃がん検診専門技師認定制度について説明をしていただきました。実務年数や日本消化器がん検診学会員であるなどの受験資格がなくなり、今までより受験しやすくなりました。詳しくはホームページに載っているのでご覧になってはいかがでしょうか。

つぎに、基準撮影法について説明していただきました。造影剤や発泡剤の量、そして撮影体位と手順が基準化されました。基準撮影法2では食道二重造影から胃部二重造影、圧迫撮影と撮っていきますが必要かつ最小限の体位で組み立てられた撮影法でなるべく短い時間で効率よく撮影できるように順番も考えられています。胃X線検査は施設や技師によって撮影順番、枚数がまちまちであり精度管理されて

るとは言えません。まずはみんなが基準撮影法に従って撮影することで画像が統一され、読影もしやすくなると思います。

最後に症例画像を見ながら、基準撮影法だけでは見逃しやすい病変について教えていただきました。画像を一通り見ながら所見のある場所を探していくのですが、難しい症例ばかりでした。基準撮影法だけでは描出しにくい部位があり、工夫をして撮影することによって描出するようにするそうです。日頃から見落としがないように気をつけて撮影を行っていますが、描出しにくい部位とそれを描出するための工夫を教えていただき勉強になりました。今後も教えていただいたことに気をつけて撮影していきたいと思います。

今回の講習会では佐藤先生に基準撮影法から病変を発見するための工夫までわかりやすく説明していただきました。受診者の方がどこの施設で胃がん検診を受けられても一定以上の画質が得られるようにわたしたちも精度管理された画像を提供し、早期に胃がんが発見できるように努めていきたいと思っています。

## 経過報告

- 3月12日 平成22年度 中部地区通常総会、
- 3月12日 平成22年度 放射線セミナー、胃がん検診従事者講習会
- 4月21日 第1回幹事会（藤枝市立総合病院）
- 5月22日 第40回（社）静岡県放射線技師会通常総会
- 5月22日 第16回静岡県放射線技師学術大会

## 第1回 幹事会報告

- 日時 平成23年4月21日
- 場所 藤枝市立総合病院
- 出席者 中部地区会幹事9名、県師会副会長1名

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1 県技師会より報告           | 5 胃がん講習会について     |
| 2 総会の反省              | 6 地区会ニュースの発行について |
| 3 セミナーと<br>胃がん講習会の反省 | 7 レクリエーションについて   |
| 4 県技師学術大会について        | 8 その他            |

## 行事予定

- 7月16日 第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会
- 9月17日 第1回放射線セミナー（乳腺疾患についてを予定してます）
- 11月19日 地区会レクリエーション（ボウリング大会） プラザアピア

## レクリエーションについて

今年度も、飲酒運転による交通事故などを誘発するようなレクリエーションは控えるべきとの判断から、昨年に引き続きボウリング大会としました。どうぞご理解下さいますようお願いいたします。

詳細は次回のニュースでご案内しますが内容を充実させる予定です、皆さんの多数の参加をお待ちしております。